

エボラ出血熱患者発生時の対応について

○日本においてエボラ出血熱患者が発生する場合、海外からの帰国者が国内でエボラ出血熱を発症することが想定される。その際、患者が広範囲に渡って移動することが考えられるため、感染拡大防止の観点から感染のリスクを評価する必要がある。

○下記（A～C、ア～カ）のそれぞれの状況について、以下の検討を行う。

- ・ 感染リスクのある対象
（従業員、患者の利用前後に利用した他の一般利用者等）
- ・ 感染リスクのある時間（患者の利用した〇時間後まで）

1. 患者の状況

- A) 初期症状出現前
- B) 初期症状出現時（発熱のみ。発汗等）
- C) 嘔吐、下痢、出血症状が出現時

2. 患者の行動状況

- ア) 患者が飛行機を利用していた場合
- イ) 患者が電車を利用していた場合
- ウ) 患者がタクシーを利用していた場合
- エ) 患者がホテルに宿泊していた場合
- オ) 患者が公衆便所を利用していた場合
- カ) 患者がショッピングモールを利用していた場合